



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO SETAGAYA

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

C/O TOKYO YMCA MINAMI CENTER 3-23-2 MIYASAKA, SETAGAYA-KU, TOKYO, 156-0051 JAPAN

国際会長主題
アジア太平洋地域会長主題
東日本区理事主題

「輝かそう、あなたの光を」
「変革のための 光となろう」
「未来のために今、学びと気づきを！
未来のために、自信を育み、真の喜びに出会う」

Ulrik Lauridsen (デンマーク)
利根川 恵子 (川越)
山田 公平 (宇都宮)

東新部部長主題
クラブ会長主題

「All 東新部、継続・発展」
「心を尽くしてYMCAのために」

今井 武彦 (東京むかで)
小川 圭一 (東京世田谷)

会長 小川 圭一
副会長
書記

2024年1月会報

強調 テーマ

* PWA Legacy *
(E F J E F)

会計 小原 武夫
直前会長 峰 毅
担当主事 押山 愛紀子

↑今月の聖句

見よ、私はあなたと共にいる。
あなたがどこへ行っても、私はあなたを守り、
必ずこの地に連れ帰る。
わたしは、あなたに約束したことを果たすまで
決して見捨てない。

旧約聖書創世記 28 章 15 節 (小川 選)

本日のメインプログラム

- | | |
|---------------|-------------|
| 司 会 | 村野 繁 君 |
| 1. 開会点鐘 | 小川 圭一 会長 |
| 2. ワイズソングと信条 | 一 同 |
| 3. ゲストとビジター紹介 | 小川 圭一 会長 |
| 4. 今月の聖句朗読 | 村野 繁 君 |
| 5. 会食 | |
| 6. 「新春放談会」 | |
| 7. ハッピーバースデー | 1/8 小原 詔子さん |
| 8. 結婚記念日 | 1/25 岩崎 夫妻 |
| 9. ニコニコ献金 | |
| 10. 諸報告 | |
| 11. 閉会点鐘 | 小川 圭一 会長 |

※ 1月例会プログラム

と き 令和6年1月19日(金) 19:00~21:00
と ころ 東京YMCA南コミュニティーセンター3F
電 話 03-3420-5361 (YMCA南センター)

12月のデータ	会員在籍	12名	例会出席者 12月15日(金)	12月のBF他献金	ニコニコファンド
	出席率	67%	会 員 8名	切手 0g	12月 0円
	第2例会		メネット 0名	現金 0円	年度計 41,083円
	12月21日		イキャップ 0名	累計切手 0g	
	YMCAすずらん会		ゲスト 14名		12月ファンドはYMCAへ 21,000円
			ビジター 1名		
			合計 23名		
			すずらん会 再開		
			ゲスト 5名		
			スタッフ 6名		
			合計 11名		
				2022~2023年度 自主献金については 今期もクラブからの 献金としました	

本日のメインプログラム

「新春放談会」

次年度のクラブ三役は？

63年歴史を刻んでいる東京世田谷クラブです。

半年報で12名のメンバーが、64年目の継続を目前にしてクラブライフを語り合ひましょう。

※ 12月例会報告



増田琴牧師 説教

「暗闇の中の平和の祈り」

祖父母、両親とも牧師の家庭に増田牧師は生まれる。名前の「こと」は日本の琴ではなくハープの小型、豎琴。ダビデ王の「琴を持って主を賛美せよ」神様からの授かりものです。

さて、5年前に77歳でなくなった父の思い出よりある夜のこと 父に呼ばれて 二輪バイクの後ろに乗せられて、

鳥取県の田舎道をバイクで走り電灯もないところでライトを消すと 真っ暗闇に

中学生の琴さんに 真っ暗闇を体験させて なぜ真っ暗闇を見せたかったのか

「闇」を体験させたかった

社会に出て知る 「旧約聖書 光をあれ 聖書のはじめ闇が覆っていた」

社会のなかにも闇があり

自分のなかにも闇がある

真っ暗闇を知ることの大切さを

戦時中、大きな闇が

パレスチナ、ガザ イスラエル、戦場に。

大きな闇につつまれて

聖墳墓教会（せいふんぼきょうかい）、エルサレムにあるキリストの墓とされる場所に建つ教会堂。ゴルゴだの丘はこの場所にあったとされる。

イスラム教会が聖墳墓教会のカギを管理

クリスマス休戦の話

第一次世界大戦の折、12月24日 きよしこの夜を歌う声が 英語、そしてドイツ語で流れて、銃声がやみ、一筋の光が。

求められている平和

社会の中でつらい思いをしている人々がいることを暗闇の中でイエスは寄り添って下さる、光をともしれば。



† 12月の聖句

初めに言（ことば）があった。
言は神と共にあった。言は神であった。
この言は、初めに神とともにあった。
万物は言によって成った。
成ったもので、
言によらずに成ったものは何一つなかった。
言葉の内に命があった。
命は人間を照らす光であった。
光は暗闇の中で輝いている。
暗闇は光を理解しなかった。

新約聖書 ヨハネによる福音書 1章1-5節
増田琴牧師

※ カノン Duo シスターズ連弾

嘉村えりか、ゆりえ お二人の連弾を楽しむ

12月例会に相応しい、クリスマスメドレーでスタート、ジュピター、くるみ割り人形・金平糖の精の踊り、ウクライナ国家など、軽快な演奏を堪能した。



プレゼント交換

演奏を堪能した後、プレゼント交換タイム
今回はビンゴではなく、ジャンケンで勝者から
クラブで用意した品物を確保。



それぞれ面白いものを獲得されたかな？

※ YMCAすずらん会 最終回を迎えて

YMCAすずらん会・童謡唱歌を歌う集いは、峰 毅
会長年度の「評論する賢者ではなく、行動する愚者と
なる」をモットーに「国際」グローバルと「地域」ロ
ーカルを両輪に「グローカル」なるクラブ活動を展
開。新規事業の創造として、「世田谷区」「東京
YMCA」「ワイズメンズクラブ」が三位一体として、元
気な高齢者が、明るく活動できる場の創出として、区
社会福祉協議会が管轄する高齢者福祉事業を受託、
2003年10月24日に高齢者サロン「YMCA すずら
ん会」をたちあげた。



歌のリーダーは小川圭一、ピアノ伴奏は小川礼子
夫人、パソコン・プロジェクター操作は小原武夫な
ど東京世田谷クラブメンバーが担当。地域の方々と
の高齢者サロンはスタートした。

2004年10月10日には世田谷地域社会福祉協議
会協賛で、みんなのうたごえサロンを三軒茶屋・
しゃれなあどホールにて開催。2006年には北沢タ
ウンタウンホール開催。2008年5月14日と2009
年5月12日、高尾の森わくわくビレッジへ歌声バ
ス・ツアー開催。

2011年3月11日、東日本大震災発生。12月20日「歌
の広場 YMCA」出前を開始。参加者： 荒木、小川、小
川夫人、小原、富田、張替、張替夫人、コーディネ
ート村上（東京 YMCA）の8名。

小川礼子さんご逝去の後も、ご友人のアルマム
ジカ音楽専科の鈴木信子さん、片岡幸江さん、武
藤栄子さん、のご協力により継続でき、コロナ禍
による出前中止まで続ける事が出来た。



「YMCA すずらん会」は南センター3階から経堂
緑岡教会へ移動後も盛会裏に開催できたが、コロナ
禍により参加者は激減、残念ながら2023年12月21
日をもって最終回となった。

歌の集いは、下北沢都民教会に於いて毎月第2金
曜日に開催を継続している。

なお、「童謡唱歌を歌う集い」は、2004年以後、
当クラブの歌詞データをもとにして、横浜 YMCA、
東陽町、まちだ、山手、各センターなどで開催され
ている。

※ 新春早々の悲しい出来事

石川県・能登地方を震源とする強い地震が。
2024年1月1日午後4時10分 M7.6
津波、火災、人家の倒壊など多大な被害に。

2日、午後5時50分ごろ 羽田空港C滑走路で、
着陸しようとした日本航空516便と滑走路にいた

海上保安庁の航空機が衝突、双方炎上。海保機の5人死亡、JAL機、乗客・乗員379人脱出。

【能登半島地震】YMCA 緊急支援募金 2024 ご協力お願い

第1次募金期間：2024年3月31日まで

募金の使途

- ・被災地近隣YMCAと協働して行う、能登半島地震の被害を受けた地域への支援活動
- ・YMCAが関係する災害支援団体との協働で行う支援活動

*募金の送金先

各YMCAの窓口へ直接お持ちいただくか、以下にお振込みください。

- 銀行振込：三菱UFJ銀行 神保町支店 普通：2304804

ザイ) トウキョウワイエムシイエ

- web募金も受け付けております。詳細はHPをご覧ください。

<http://tokyo.ymca.or.jp/>

※ 会長通信 2401

8度目の東山荘家族キャンプ(4泊5日)に参加しました。

赤ちゃんから90才の長老まで全国のYMCAの仲間が集って、まじかに富士山を仰ぎ、ご来光を迎える感動の新年です。YMCAの魅力が集約しています。

東山荘ホームページをご覧ください。

<https://www.ymcajapan.org/tozanso/>

会長 小川圭一



※ YMCA NEWS

1. 12月1日、台湾南投YMCAの高齢者メンバー約20名がグランチャ東雲を訪問し、交流プログラムが持たれた。南投YMCAのメンバーが踊りを、グランチャ東雲のシニア利用者は介護予防運動「KOTO 生き粋体操〜水彩音頭編〜」を披露した他、通訳等を介して交流を楽しんだ。

2. 12月7日、「山中湖センター100周年記念チャリティーゴルフ大会」がPGM総成ゴルフクラブで開催され、会員、賛助会員、専門学校関係者など34人が参加した。益金約20万円は、山中湖センター100周年募金として、子どもたちをキャンプに招待するプロジェクト、プログラム施設の新設、宿泊施設のリノベーションのために用いる。

3. 山中湖センター100周年記念のチャリティーボーリング大会が、港区芝のサ・プリンスパークタワーにて2月4日に開催される。4名1チームでのエントリーとなり、益金がチャリティーとなる。

4. 2024年2月17日(山手センター)にてソシアスフォーラム2023が開催される。「今を生きる子どもたち、若者」というテーマにて佐渡加奈子氏(認定NPO法人カタリバ/東京YMCA評議員)の講演を予定。

5. liby 報告

- 1月10日から通常の開室を行う。今月は12日と26日に食堂を予定。

・ 今後の主な行事予定

- ・「山中湖センター100周年記念チャリティーボウリング大会」2月4日(ボウリングサロン・ザ プリンスパークタワー 東京)
- ・「ソシアスフォーラム2023」2月17日(山手センター) 講師：佐渡加奈子氏(認定NPO法人カタリバ/東京YMCA評議員)
- ・「東日本地区YMCA役員研修会」4月27日(オンライン)
- ・「高石ともや バングラデシュ支援チャリティーコンサート」4月29日(日本基督教団浅草教会)

強調 テーマ

PWA Legacy (EF JEF)

Paul William Alexander Legacy Initiative

ポール・ウィリアム・アレキサンダー遺産基金
2022年の国際協会設立100周年をターゲットとして、創設者を顕彰し、また、国際協会の発展を図るプロジェクトを実施。

EF: Endowment Fund

ワイズダム発展のための国際協会の特別基金

JEF: Japan East Y'sMenn's Fund

東日本区ワイズ基金